

ぬまっこ 号外

～ 笑顔 ～

令和6年7月19日

発行者

校長 三浦 了二

夏休み前 全校集会 校長の話

71日間の日数が過ぎ、この間、運動会や野外活動など大きな行事もあり、みんな全力で頑張りました。新しい学年になってみなさん、どうでしたか。ぬまっこの木に貼っためあてはどのくらい達成できましたか。「ぬまっこ」のような目指す生活はできましたか。

ぬくもりのある子供では、6年生が、入学した1年生にお助けマンとして優しく声を掛けてくれました。また、縦割り活動などでも、上級生が下級生に優しくする姿をたくさん見ることができました。

学び続ける子供では、授業もたくさん見に行きました。どのクラスも話を聞く態度が立派で集中して授業を受けていましたね。算数の計算問題に一人で黙々と、また友達と相談しながら進んで取り組んでいました。

強くたくましい子供では、休み時間は遊具やボールを使ってたくさん遊んでいました。新しく設置されたサッカーゴールで、ゲームを楽しんだり、一輪車の練習に熱心に取り組んだりしていました。給食でもたくさん食べるお友達がいっぱいいてうれしくなりました。

また、今年もプールにたくさん入ることができましたね。プールでの勉強を時々見に行きましたが、顔をつけて、けのびして、バタ足をして、息継ぎをして、それぞれの力に応じて、めあてを持ってたくさん練習し、上手になっていました。暑い日が続いてたくさんプールに入ることができてよかったなと思います。夏休みは学校のプールには入ることはできませんが、市民プールなどで泳ぐ機会があったら、学習の確認をするものいいですね。

心を込めて挨拶する子供では、朝会でお話した後、気持ちを込めて挨拶できるお友達が増えた気がします。まだまだ恥ずかしくて下を向いてしまうお友達もいました。勇気を出して挨拶してみましょう。

校長先生はみんなが頑張っていた様子を話しましたが、一人一人、自分の目標、「ぬまっこ」の目標を、目標のままにしないためにも振り返りをしっかりやってみてください。また、4月には学力テスト、6月には体力テストもありました。今の自分をおうちの人としっかり振り返り、今後もっとよくなるために、どこをどのように頑張ればいいのか話し合ってみてくださいね。

さあ、明日から33日間の夏休みになります。長いと思う夏休みですが、ゲームやインターネットばかりしていて、毎日をなんとなく過ごすであっという間の夏休みになります。

同じあっと言うまでも、楽しいこと、頑張ったこと、ためになったことが多い夏休みにしてほしいと思います。そのためにも、アウトメディアに挑戦しながら、夏休みだからできることを自分で見つけてぜひ挑戦してみてください。体験はみんなを成長させます。夏休み明け、みんながどんなことを頑張ったのか聞かせてくださいね。

どんな楽しい夏休みでも、けがをしたり、事故にあったりしては、一瞬でその楽しさは吹き飛んでしまいます。各クラスでも話されると思いますが、「安全」にはくれぐれも注意して過ごしてください。自分の命は自分で守るという、一人一人の心がけで事故は防げます。「こんなことをしたらどうなるだろう」と先を想像して行動してみましょう。

夏休み明け8月23日笑顔いっぱいの皆さんに会うのを楽しみにしているので、一人もけがをせず、事故にもあわず過ごしてほしいと願っています。楽しい夏休みを過ごしてください。

楽しい夏休みを！！